



# 「ぶんせき」電子掲示板

Analytical Sciencesの電子出版開始

皆さん既に「Acrobat Reader」の準備はお済みでしょうか。いよいよ英文誌「Analytical Sciences」は、今月発行の1998年1号より電子出版が開始されます。印刷態とほとんどかわらないクオリティの論文を日本分析化学会のホームページからダウンロード可能です。PDFファイル化された論文の閲覧および印刷には、かねてよりご案内しておりますように、専用のアプリケーション「Acrobat Reader」が必要です。このソフトはフリーウェアで、開発社であるAdobe社のホームページからダウンロード可能ですし、様々なパソコン雑誌や関連書籍の付録CD-ROMに収録されています。また、すでに持っている方から、借りてコピーすることも可能です（コピー使用が認められています）。

本号がお手元に届くまでには、当学会のホームページからもAdobe社のダウンロードのページへのリンクが張られていると思います。

ところで、ホームページのAna. Sci.のページにPDF化された論文が掲載されると言っていますが具体的なイメージがわからない方もおられるでしょうし、ダウンロードなどと難しいことはできないと思われる方も多いのではないのでしょうか。

これについては、後半のインターネット情報の欄で紹介いたします。

さて、毎月ご紹介している「化学の広場」での発言の紹介ですが、12月は以下のリストのように「テフロン分析」に関する質問とそれへの回答など、この話題関連で全体の3割強にのぼっています。

この一連の情報のやりとりは、パソコン通信の素晴らしさのたいへん良い例ではないかと思えます。まず、質問をされた方が、何をしたいか、また質問者の分析環境が、簡潔かつ具体的に示されたこと。さらに、寄せられた回答に関して迅速に

感謝と具体的な作業（分析）を実施し、その報告がアップされ、さらに議論を深めたことなどがあげられます。全くのボランティアで情報を提供している側にとってその情報がいかに有効に使われたかは最も気になることであり、今回のように具体的なレスポンスがあると情報の提供側も嬉しいものではないかと思えます。いずれにいたしましても、質問者も回答者もまたそれを見ていたROMにとっても有益な情報交換であったと思いい、常にかくありたいと思います。

## 「化学の広場」情報

本号で紹介する発言範囲

発言番号：843～928

期間：97/12/01～97/12/31

〔Q & A〕

テフロン分析<関連発言番号>843, 846, 847, 848, 853, 855, 860, 862, 863, 864, 868, 879, 882, 883, 885, 886, 888, 889, 890, 891, 893, 894, 899, 900, 901, 916

キレート滴定<関連発言番号>(822), 844, 849, 881, 845

アスファルト（混合物）<関連発言番号>851, 858, 866, 871, 874, 875, 878, 905

六価クロムの測定試薬<関連発言番号>(828), 852, 867, 869, 873, EPMAについて<関連発言番号>861, 870, 880, 897, 898, 902

トリチオン酸の分析法<関連発言番号>(747), 876, 910

アミノ酸分析<関連発言番号>(839), 877, 911

DINって？<関連発言番号>884, 887, 892, 895, 896, 912

泥等の粒子の分散法<関連発言番号>903,

ダイオキシン測定法<関連発言番号>904, 906, 908, 924, 926

分析技術講習会<関連発言番号>907, 917

中和滴定教えて<関連発言番号>(832), 913, 915, 919, 920, 921, 925, 927, 928

テフロンボンベ<関連発言番号>(712), 914, 918

毒性は？<関連発言番号>(421), 922

〔タイトルサービス〕

「ぶんせき」12号、「環境と測定技術」12号

<関連発言番号>909, 923

〔その他〕

ダイオキシン類測定分析研修会、理化学分析屋に戻るには、「不確かさ」という概念

<関連発言番号>850, 854, 857, 865, 856, 859

日本分析化学会ホームページのURL

<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jsac/>

## インターネット情報

いよいよ「Analytical Sciences」の電子出版およびインターネットでの閲覧が開始されますが、ブラウザでの閲覧やダウンロードは難しいのではないかとわれ勝ちです。ところが、これが思いの外、簡単なのです。まだ、実際に掲載されていませんので、ここでは例として作成した本欄の1号のPDFファイルで説明します。掲載論文の閲覧は、現在の目次のページと同様になるというか、目次のページがそのままダウンロードやブラウザ上での閲覧のページなると思われます。つまり、読んでみたい(ダウンロードしたい)と思われる論文を選んでクリックするだけで良いのです。すでにお使いのコンピュータにAcrobat Readerがインストールされており、ブラウザが比較的新しいバージョンであれば、上述のクリックの操作でAcrobat Readerが自動的に立ち上がり、選択した論文が表示されます(右上図)。画面では小さく表示されるためにそのままでは見難いかも知れません。その場合には虫眼鏡のアイコンをクリックして虫眼鏡型になったカーソルを見たい部分に移動しクリックしますとその部分が拡大されます。びっくりするほどきれいなフォントで表示されます。右下の図は400%に拡大したのですが、フォントもクリアに再現されていることがおわかりになると思います。

さて、それではAcrobat Readerをインストールしていないパソコンで同様の操作をしたらどうなるでしょうか。なんと自動的にファイルが転送されてきます。そのまま保存しておけば、Acrobat Readerを入手し次第閲覧も印刷も可能となります。しかし、画像(図式)入りのファイルなんて大きくてダウンロードに時間がかかってしまうと思われていませんか。これも大丈夫実にコンパクトなサイズに圧縮されていますので、安心です。因みに、図に示した1号の「ぶんせき電子掲示板」は2ページで17kBでした。

「Analytical Sciences」の電子化(電子出版)に伴う情報は、ホームページに掲載される予定ですので、詳細はそちらをご参照ください。

「ぶんせき」誌、本欄そしてホームページへのご意見・ご要望やアイデアをお待ちしております。

(「ぶんせき」編集委員会)

